

平成 18 年 度

環境局予算要求方針

# 目次

1	平成18年度 環境局予算要求総括表	1
	【一般会計】	
	【特別会計】	
2	平成18年度予算要求にあたっての基本的考え方	2
3	予算要求の重点事項	
	(1) 健やかに暮らせる共生の街さっぽろ	4
	(2) 世界に誇れる環境の街さっぽろ	4
	(3) その他の重点事業	13
4	事務事業の総点検	
	(1) 事務事業の見直し	15
	(2) 団体補助金	15

# 1 平成18年度 環境局予算要求総括表

## 【一般会計】

(単位:百万円)

区 分	平成17年度 予 算 額 (A)	平成18年度 要 求 額 (B)	増 減 額 (B) - (A)	増減率 (B-A)/A
<b>環境事業部</b>	13,245	13,101	144	1.1%
	(6,349)	(5,600)	( 749)	( 11.8%)
環境総務費	243	255	12	4.9%
	(193)	(193)	(0)	(0.0%)
ごみ処理費	12,269	12,186	83	0.7%
	(5,601)	(4,915)	( 686)	( 12.2%)
し尿処理費	733	660	73	( 10.0%)
	(555)	(492)	( 63)	( 11.4%)
<b>環境都市推進部</b>	1,591	1,463	128	8.0%
	(300)	(350)	(50)	(16.7%)
<b>みどりの推進部</b>	12,045	9,905	2,140	17.8%
	(5,202)	(4,858)	( 344)	( 6.6%)
公園緑地管理費	3,668	3,667	1	0.0%
	(3,543)	(3,571)	(28)	(0.8%)
公園緑地整備費	8,377	6,238	2,139	25.5%
	(1,659)	(1,287)	( 372)	22.4%
<b>円山動物園</b>	796	503	293	36.8%
	(384)	(335)	( 49)	( 12.8%)
<b>合 計</b>	27,677	24,972	2,704	9.8%
	(12,235)	(11,143)	( 1,092)	( 8.9%)

1 ( )内は一般財源

2 本表は百万円単位のため、増減額及び増減率が一致しない場合がある

## 【特別会計】

### 駐車場会計

(単位:百万円)

区 分	平成 17 年度 予 算 額 (A)	平成 18 年度 要 求 額 (B)	増 減 額 (B) - (A)	増減率 (B / A)
円山公園駐車場管理費	112	110	2	1.8%

## 2 平成 18 年度予算要求にあたっての基本的考え方

本市は、環境への負荷が少ない持続的に発展することが可能な都市を構築するため、環境基本計画に基づき「地球温暖化の防止」をはじめとする各種施策に取り組んでまいりましたが、今後は、より一層市民の皆さんや事業者などと協力して効果的で重点的な施策に取り組んでいく必要があります。

こうしたことから、環境局では、「さっぽろ元気ビジョン」の基本目標の一つであります「世界に誇れる環境の街さっぽろ」の実現に向けて「水とみどりのうるおいと安らぎのある街の実現」と「地球環境問題への対応と循環型社会の構築」を柱に据え、事業の優先付け・重点化を図り、次のとおり予算要求を行うこととしております。

## ○ 施策の柱

### 1 水とみどりのうるおいと安らぎのある街の実現

- 水とみどりのうるおいと安らぎのある街の実現を図るため、ゆたかで清らかな水辺を創出するとともに、みどりを一層充実させる取組を展開し、魅力にあふれ、うるおいのある街並みづくりを推進します。

### 2 地球環境問題への対応と循環型社会の構築

- 地球温暖化の防止に向けて、市民・事業者・行政が一体となって CO<sub>2</sub> 排出量の削減を進めるため、環境問題の深刻さについて市民・事業者の理解を深めると同時に、総合的な事業展開により市民の日常生活の中に環境行動のムーブメントを起こします。  
また、化石燃料の消費量を極力削減するため、自然エネルギーや未利用エネルギーの利用を促進します。
- 大量生産・大量消費・大量廃棄を基調とした「ワンウェイ型」社会から循環型社会への転換を図るために、企業の事業活動や市民の皆さんの日常におけるごみの発生抑制、再利用、リサイクルを推進します。  
また、環境に配慮したごみ処理を徹底します。

### 3 北国らしいゆたかな暮らしの実現

- 冬の遊びやスポーツをはじめ市民が雪に親しみ、楽しむ機会を大切にしながら、一年を通じて市民が快適に生活できる、北国らしい暮らしを創造するとともに、雪を貴重な資源という視点で見詰め直し、上手に活用する取組を進めます。

### 4 その他の重点事業等

- ポイ捨て等防止啓発・指導事業
- 埋立地関連事業
- 清掃工場等整備事業

### 3 予算要求の重点事項

#### (1) 健やかに暮らせる共生の街さっぽろ

##### 1 地域での高齢者・障がい者の自立支援の促進

275百万円（348百万円）

注：（ ）内は17年度予算額

・福祉のまちづくり公園整備費（みどりの推進部）

275百万円【配分、レベルアップ】

「福祉のまちづくり条例」に基づき、既設公園を高齢者・障がい者などが利用しやすい構造に改修する。

#### (2) 世界に誇れる環境の街さっぽろ

札幌の大きな魅力となっているゆたかなみどりを30%増やすことを目指して、清らかな水辺の創出、街のみどりのボリュームアップを図るとともに、地球温暖化防止に向けて、CO<sub>2</sub>の排出量を10%削減することなどを目指します。さらに、本市自らが率先してエネルギーの有効利用をはじめとする環境行動を推進し、市民・事業者などへ波及させる取り組みを進めます。

また、循環型社会の構築を図るため、企業の事業活動や市民の日常におけるごみ（特に、家庭系生ごみ）の発生抑制、再利用、リサイクルを推進するとともに、環境に配慮したごみ処理を徹底します。

(1) 環境基本計画推進費（環境事業部） 4百万円【配分、継続】

環境基本計画の推進に向け「(仮称)環境基本計画推進会議」において、計画推

進状況の点検・評価や推進方策等の協議を行うとともに、推進体制の充実を図る。

(2) 札幌・環境力・UP事業費（環境事業部）5百万円【新まち等、レベルアップ】

全市的な環境保全行動の喚起・促進・持続に向けたキャンペーン・イベント等を実施する。

1 水とみどりのうるおいと安らぎのある街の実現

6, 146百万円（8, 013百万円）

注：（ ）内は17年度予算額

○ 水やみどりを楽しむ心の醸成（市民によるみどりづくり活動支援）

8百万円

ア プレイリーダー育成事業費（みどりの推進部）

2百万円【新まち等、レベルアップ】

プレイリーダー（公園ガイド）の育成と市民活動拠点の確保をする。

イ 水環境計画推進費（環境都市推進部） 6百万円【新まち等、レベルアップ】

水環境保全に関する地域住民の理解促進、活動の活発化を図るための支援を行うとともに、地下水ヒ素の汚染実態解明調査を行う。

○ みどりの保全・育成

410百万円

ア 特別緑地保全地区取得費（みどりの推進部）

270百万円【配分、レベルアップ】

特別緑地保全地区<sup>1</sup>として指定した土地のうち買い入れ申し出があったもの取得する。

イ 都市林等整備費（みどりの推進部） 2百万円【配分、レベルアップ】

良好な樹林地の保全と市民へのレクリエーションの場の提供を目的に、市民の森や自然歩道を整備する。

<sup>1</sup>特別緑地保全地区：①都市の無秩序な拡大の防止に資する緑地、②都市の歴史・文化的価値を有する緑地、③生態系に配慮したまちづくりのための動植物の生息、生育地となる緑地等の保全を図ることを目的とする。特別緑地保全地区内においては、建築物の建築、宅地の造成、木材の伐採など緑地の保全上影響を及ぼす恐れのある行為は許可を要する。

ウ 都市環境緑地取得整備費（みどりの推進部）

128 百万円【配分、レベルアップ】

良好な都市生活環境を維持していく上で重要な樹林地を取得し、保全と活用のために必要な整備を行う。

エ 風致地区指定計画調査費（みどりの推進部） 2 百万円【配分、レベルアップ】

市街地に残る緑豊かな環境を保全するため、風致地区<sup>2</sup>の新規指定候補地を調査する。

オ 市民主体の公園等管理推進支援事業費（みどりの推進部）

3 百万円【新まち等、レベルアップ】

市民が主体となって、公園等を管理・運営し、緑を守り育てることを目的に、公園ボランティア登録制度の推進や森林保全活動の支援等を図る。

カ 森林環境保全整備事業費（みどりの推進部） 5 百万円【配分、新規】

森林機能の保全・育成、森林の減少を防止するため、市民や森林所有者等との協働により、除間伐等森林保育整備を行う。

## ○ みどりのボリュームアップ

5,728 百万円

ア 公園造成費（みどりの推進部）

1,791 百万円【配分、レベルアップ】

「みどりの 30%増を目指す」の重点政策実現の一助として、緑豊かな公園の整備を行う。31 箇所 27.9ha を造成する。

イ 丘珠空港緑地施設造成費（みどりの推進部）

320 百万円【新まち等、レベルアップ】

丘珠空港が道内航空網の拠点空港としての機能を十分に発揮できるよう、空港周辺の環境整備（4.5ha）を行う。

ウ 国営公園負担金（みどりの推進部） 498 百万円【配分、レベルアップ】

国営滝野すずらん丘陵公園の整備費、維持管理費を負担する。

エ 個性あふれる公園整備費（みどりの推進部） 322 百万円【配分、レベルアップ】

開設後 20 年以上経過した公園を対象に、地域の特性にマッチした個性的な公園として再生する。

オ 既設公園整備費（みどりの推進部）

346 百万円【配分、レベルアップ】

市民の日常利用に対応した既設公園の維持改修等を行う。

<sup>2</sup>風致地区：都市の風致の維持を目的に、都市計画法に基づいて指定された地区で、本市においては、自然的環境の骨格をなす山並み、丘陵、河川及び市街地に残る緑地を中心とした緑豊かな都市環境をいう。建築物の建築や宅地の造成、樹木の伐採など風致に影響を及ぼす行為について一定の規制がある。

カ 公園用地取得費（みどりの推進部） 896 百万円【新まち等、レベルアップ】

「みどりの 30%増を目指す」の重点政策実現の一助として、緑豊かな公園の整備をするための用地取得を行う。14 箇所 3.7ha を取得する。（新まち事業「東雁来公園用地取得」1.0ha 201 百万円を含む。）

キ 丘珠空港緑地用地取得費（みどりの推進部）

1,217 百万円【新まち等、レベルアップ】

丘珠空港が道内航空網の拠点空港としての機能を十分に発揮できるように、空港周辺の環境整備のための用地（4.3ha）を取得する。

ク 道路緑化推進費（みどりの推進部） 180 百万円【新まち等、レベルアップ】

質の高い道路景観の創出を図るため街路樹・緑地帯の保護・育成を行い緑のボリュームアップを目指す。

ケ 一家庭一植樹運動推進費（みどりの推進部）

12 百万円【新まち等、レベルアップ】

子供たちがカミネッコンで作った苗木等を、地域や各種イベントなどを通じて家庭で育ててもらい、市民とともにみどりのボリュームアップを図る。

コ リラの花香る街づくり事業費（みどりの推進部） 54 百万円 【新まち等、新規】

札幌市の木であるライラックの植樹を、市民との協働のもとに民有地や地域で推進するほか、併せて公園、学校、庁舎等においても植樹を進める。

サ みどりゆたかな都心づくり事業費（みどりの推進部）

35 百万円【新まち等、新規】

都心部の街路空間において、沿道企業との協働によるフラワーポットの設置や街路樹景観などの向上に努め、みどりゆたかな空間づくりに取り組む。

シ 公共施設緑化推進費（みどりの推進部） 37 百万円【新まち等、レベルアップ】

民間施設の緑化を誘導し、良好な都市環境の創出を図るため、学校や公共施設などの緑化を重点的に進めるほか、公共施設の緑化基準を制定に取り組む。

ス 民有地緑化推進費（みどりの推進部） 2 百万円【新まち等、レベルアップ】

民有地の緑化を推進するために、民有地における緑化に対する基準や支援制度などの効果的な施策の検討を進める。

セ マイタウン・マイフラワープラン事業費（みどりの推進部）

4 百万円【新まち等、レベルアップ】

市民と協働して花苗を育成して植樹活動を行い、緑づくりに取り組む。

また、幼稚園・小学校で、敷地内及び周辺の街路樹ますに植栽する花苗のほか、家庭や地域で植栽する花苗づくりに取り組む。

ソ 市民参加による都市緑化推進事業費(みどりの推進部)

2 百万円【配分、レベルアップ】

緑の協定<sup>3</sup>や緑化推進地区<sup>4</sup>の指定を通じて、市民による自主的な民有地の緑化活動を図る。また、「市民植樹祭」を実施し、植樹を通して緑化意識の向上と緑の増量を図る。

タ 都市緑化基金造成費補助金(みどりの推進部)

12 百万円【配分、レベルアップ】

都市緑化の普及・啓発を目的に設置され、その運営は(財)札幌市公園緑化協会が行い、基金の果実(利子)により市民への記念樹プレゼント等の緑化推進に係る各種公益事業を実施している。

【成果指標】

市民との協働による植樹本数

【目標】 8,537 本<sup>⑭</sup>→11,000 本<sup>⑯</sup> 【18 年度効果】 +11,000 本(累計 43,000 本<sup>⑯</sup>)

2 地球環境問題への対応と循環型社会の構築

2,015 百万円(988 百万円)

注:( )内は17年度予算額

○ 環境意識の醸成と行動の喚起

188 百万円

ア CO<sub>2</sub>削減アクションプログラム事業費(22 事業)(環境都市推進部)

97 百万円【新まち等、新規・レベルアップ】

CO<sub>2</sub>排出量 10%削減を目指し、総合的かつ有機的な事業展開を図る。

(「行政の率先行動と市民などへの波及」にも該当)

(ア) 普及啓発事業

64 百万円

・エコライフ 10 万人宣言

・エコ行動マニュアル

<sup>3</sup>緑の協定：住宅敷地などの緑を増やすことについて市民の皆さんの合意を得たうえで市と協定を結んでいただき、お互いに役割分担したうえで緑を増やす活動をともに行っていく制度。市は緑化に対しての技術的なアドバイスなどいろいろな支援を行う。

<sup>4</sup>緑化推進地区：従前の市によるモデル地区の抽出指定から、特に、緑化の推進に関して住民の意識が高い地区を緑化推進地区として指定する。

- ・環境モデル区事業
- ・エコドライブ研修会
- ・エコイベント推進事業
- ・さっぽろキャンドルナイト
- ・業種別環境保全行動マニュアル策定事業
- ・こども環境フェスティバル
- ・環境情報収集発信事業
- ・環境マラソン講座
- ・市民環境提案
- ・札幌環境未来カップ
- ・インターネット企業広告事業
- ・省エネラベル普及事業
- ・環境テーマの市民作品募集事業

(イ) 整備関連事業 21 百万円

- ・太陽光発電等融資（別途予算要求）
- ・太陽光発電等モデル事業
- ・E S C O 導入事業

(ウ) 市役所率先行動等事業 1 百万円

- ・公用車への環境広告掲示
- ・ごみ収集車天然ガス化（別途予算要求）

(エ) ポスト CO<sub>2</sub>削減アクションプログラム計画事業 11 百万円

- ・地球温暖化対策推進計画の改訂
- ・新建築物環境配慮制度の検討

### 【成果指標】

市民の省エネ・省資源行動指標（省エネ・省資源を実施している市民登録者数）

【目標】－⑭→10 万人⑱ 【18 年度効果】＋5 万人（累計 10 万人⑱）

イ 環境保全設備資金貸付金（環境事業部）

67 百万円【新まち等、レベルアップ】

今日的な環境問題に対応可能な融資あっせん制度を実施する。これまでの融資対象設備に加え、太陽熱利用設備も融資対象とする。

ウ 環境教育・学習基本方針等策定事業費（環境都市推進部）

5 百万円【配分、新規】

札幌市環境教育・学習基本方針の改定、行動計画の策定等により、本市環境教育の体制整備を行う。

エ 総合的環境教育・学習推進事業費（環境都市推進部）

2 百万円【配分、レベルアップ】

小学校の自主的なビオトープ<sup>5</sup>づくりに対して支援を行う。

オ 低公害車導入事業費（環境都市推進部） 9 百万円【配分、レベルアップ】

公用車への低公害車導入を促進することにより、市民・事業者に対しクリーンエネルギー自動車の普及啓発を図る。

<sup>5</sup> ビオトープ：ドイツ語で生物を Bio と場所を意味する Tope から作られた合成語で、トンボ池などある程度まとまりのある生息地などの意味として幅広く使われている。

カ ISO14001 普及促進事業費（環境都市推進部）

8 百万円【新まち等、レベルアップ】

札幌市環境マネジメントシステム<sup>6</sup>の継続的な改善と企業の認証取得の促進を図る。（「行政の率先行動と市民などへの波及」にも該当）

【成果指標】

環境マネジメントシステム等導入事業所数

【目標】 75 件<sup>⑭</sup>→300 件<sup>⑱</sup> 【18 年度効果】 +43 件(累計 650 件<sup>⑱</sup>)

○ 行政の率先行動と市民などへの波及（エネルギーの有効活用）

110 百万円

ア エネルギー対策体系化事業費

（環境都市推進部）

4 百万円【新まち等、レベルアップ】

公共施設における省エネ推進・新エネ導入に関し、費用対効果を検証するプロセスをまとめた指針をつくり、省エネ推進・新エネ導入を計画的体系的に実施する体制を確立する。

イ 都市排熱有効利用基礎調査費（環境都市推進部）

42 百万円【新まち等、レベルアップ】

西区民センター・保健センターにおいて下水道排熱を活用したヒートポンプによる冷暖房設備の実証事業をおこなう。

ウ 雪の冷熱エネルギー利用基礎調査費（環境都市推進部）

7 百万円【新まち等、レベルアップ】

都心北融雪槽を利用した雪冷熱エネルギー利用実証運転を行い、実用化に向けた改修工事を実施する。

エ 風力発電事業性評価業務費（環境都市推進部）

2 百万円【新まち等、レベルアップ】

手稲山口地区において、大形風車による発電事業を行う。

オ 都市再生プロジェクトエネルギーネットワーク構築事業費補助（環境都市推進部）

55 百万円【新まち等、レベルアップ】

都市再生プロジェクトの一環として「札幌駅前通地下歩行空間整備事業」と連

<sup>6</sup>環境マネジメントシステム：組織が自主的にその活動やサービス等が環境に与える影響を低減するように配慮し、継続的に改善を続けられるようにするための”組織的な仕組み”のことをいい、①環境保全に関する方針、目標、計画等を定め、②これを実行、記録し、③その実行状況を点検して方針等を見直す一連の手続きが定められている。

携して熱供給事業者が実施する「札幌駅前通熱供給導管ピット整備事業」に対する支援を行う。

## ○ ごみの発生抑制のしくみづくり 92 百万円

### ア さっぽろごみプラン 21 改定費（環境事業部）

16 百万円【新まち等、レベルアップ】

「さっぽろごみプラン 21」について、昨年度に引き続き札幌市廃棄物減量等推進審議会を開催し、法改正等に即して改定を行う。

### イ 家庭ごみ減量化・有料化等調査費（環境事業部）

25 百万円【新まち等、レベルアップ】

上記審議会の審議に必要となる市民意識調査及び雑がみリサイクルの全市実施など審議会で議論されているごみ減量施策の評価・検討を行う。

### ウ 家庭系生ごみ対策事業 13 百万円

#### (ア) 新たな生ごみリサイクル検討事業費（環境事業部） 10 百万円【新まち等】

- ・ 生ごみ堆肥化モデル事業 5 百万円

冬季間を含め生ごみの分別・個別回収の実験を実施し、事業化の課題等を検証する。

- ・ 地域内循環モデル事業 5 百万円

マンションや商店街などが自主的に管理運営する大型生ごみ処理機の導入費を補助し、地域単位でのモデル事業を実施する。

（「環境に配慮したごみ処理体制の確立」にも該当）

#### (イ) 電動等生ごみ処理機購入助成費（環境事業部） 3 百万円【新まち等】

家庭系生ごみ処理方法の選択に幅を持たせるため、17年度に引き続き処理機購入費の助成を実施する。

### エ リサイクル事業推進費（環境事業部）

14 百万円【新まち等、レベルアップ】

市民・事業者・行政の三者で構成する「ごみ減量実践活動ネットワーク」による、生ごみ・紙ごみ・容器包装の減量、リユースなどの実践活動を展開する。

### オ 蛍光管拠点回収・リサイクル事業費（環境事業部）

19 百万円【新まち等、レベルアップ】

家庭から排出される蛍光管の分別回収・リサイクルを市民・事業者・行政の役割分担のうえで実施する。

カ 事業系ごみリサイクルシステム構築事業費（環境事業部）

5 百万円【新まち等、レベルアップ】

- ① 古紙リサイクルシステムの確立
- ② システムの高付加価値化(地域環境ブランド化)
- ③ システムの普及促進

上記の3点を行うことにより札幌式古紙リサイクルシステムを確立する。

(「環境に配慮したごみ処理体制の確立」にも該当)

**○ 環境に配慮したごみ処理体制の確立** 1,625 百万円

ア 不法投棄防止事業費（環境事業部） 14 百万円【配分、レベルアップ】

不法投棄抑制を目的に、夜間・休日の監視・啓発パトロールを行う。

イ 産業廃棄物処理指導計画推進費（環境事業部） 5 百万円【新まち等】

- ① 平成 17 年度に策定する(仮称)第 2 次札幌市産業廃棄物処理指導計画及び(仮称)札幌市産業廃棄物処理設置等ガイドラインについて、それぞれ冊子を作成し、事業者配布して、周知を行う。
- ② 平成 17 年度より施行された改正廃棄物処理法の周知徹底を図るため、産廃ガイドを配布する。

ウ 特別管理産業廃棄物適正処理監視強化対策事業費（環境事業部）

6 百万円【配分、レベルアップ】

PCB 廃棄物等について監視体制を強化するため、保有事業者の把握と指導を行う。

エ 清掃車両等購入費（環境事業部） 192 百万円【配分、レベルアップ】

ごみ収集車 15 台（うち、天然ガス車 1 台）、その他車両 2 台更新

オ ごみ埋立地造成費（環境事業部） 567 百万円【新まち等、レベルアップ】

不燃ごみや焼却灰などを適正に処理するため、既存の埋立地内に新規埋立ブロックを造成する。また、北部事業予定地について環境影響予備調査等を行う。

カ 篠路清掃工場延命化事業費（環境事業部）

825 百万円【新まち等、レベルアップ】

昭和 55 年に完成し、既に 25 年経過した篠路清掃工場について、老朽化・旧態化した主要設備を抜本的に再構築することにより、延命化を図る。

(「行政の率先行動と市民などへの波及」にも該当)

キ 発寒清掃工場排ガス高度処理施設整備費（環境事業部）

16 百万円【新まち等、新規】

発寒清掃工場の既存排ガス処理施設を撤去し、新たに排ガス高度処理施設（排ガス減温塔・バグフィルター）を設置する予定であり、18年度は設計を行う。

【成果指標】

廃棄ごみ量（平成10年度対比）

【目標】1%削減⑭→10%削減⑯      【18年度効果】7.6%削減⑯

**3 北国らしいゆたかな暮らしの実現**

4百万円（0百万円）

注：（ ）内は17年度予算額

**○ 北国らしい暮らしの創造**

4百万円

ア 冬の公園利用活性化事業費（みどりの推進部）      4百万円【新まち等、新規】

多くの市民が冬の公園利用を促進させるため、市民団体の交流・合同イベントの支援並びに冬の公園利用状況の情報収集及び発信を行う。

**(3) その他の重点事業**

**ア 環境事業部**

(ア) 戦略的施策プログラム推進事業費      2百万円【配分、新規】

環境基本計画において特に重要な取り組みが必要とされる戦略的施策プログラム推進のため、国内外のインセンティブを与える手法の調査およびヒアリングを行い、効果的なインセンティブ創出の検討を行う。

(イ) ポイ捨て等防止啓発・指導事業費      26百万円【新まち等、レベルアップ】

条例施行2年目に向け、啓発指導事業を行うとともに、市民認知度を更に向上させるため、広報PR事業にも重点をおき実施する。また、マナー向上を目的に地域における清掃活動支援も実施する。

(ウ) ごみ埋立地整備費      66百万円【配分、レベルアップ】

第3山口処理場築堤造成工事等

(エ) 清掃工場整備費      365百万円【配分、レベルアップ】

発寒、駒岡

- (f) 粗大ごみ破碎工場整備費 15 百万円【配分、レベルアップ】  
     発寒
- (g) ごみ資源化工場整備費 11 百万円【配分、新規】  
     冷却設備整備他
- (h) 発寒第二清掃工場解体調査費 10 百万円【配分、新規】  
     解体調査
- (i) 合併処理浄化槽設置費補助金 5 百万円【配分、レベルアップ】  
     10 基

#### イ 環境都市推進部

- (ア) ㈱札幌エネルギー供給公社事業費貸付 1,000 百万円【配分、レベルアップ】  
     地域熱供給事業の安定化と普及促進を図るため、経営支援を行う。
- (イ) 大気汚染防止対策費のうち 9 百万円【配分、新規】  
     アスベストに係る指導強化のため、建築物アスベスト使用状況調査、空気環境アスベスト濃度調査を行う。

#### ウ みどりの推進部

- 森林整備地域活動支援交付金 2 百万円【配分、レベルアップ】  
     森林所有者等が森林施業の実施に不可欠な森林の現況調査など地域における活動を確保するための支援措置を行う。

#### エ 円山動物園

- 円山動物園内整備事業 22 百万円【配分、新規】  
     類人猿館の老朽化に伴い屋上の補修工事を行うとともに、園路の整備を行う。

## 4 事務事業の総点検

### (1) 事務事業の見直し

#### 内部効率

■一般事務費の節約や、効率的な執務による時間外勤務手当等の抑制等によるもの

<見直し額 89 百万円>

■施設の保守レベル・維持管理業務の契約方法の見直しや、冷暖房の抑制などによる光熱水費の見直しによる経費節減

<見直し額 366 百万円>

### (2) 団体補助金

#### クリーンさっぽろ衛生推進連絡協議会

<18 年度要求額 6.4 百万円／見直し額 0.7 百万円>